様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月21日

熊本市長 殿

提出者

住 所 熊本市中央区中央街12-16-102

氏 名 九州建設株式会社熊本営業所

所 長 石原 政幸

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 096-273-7424 担当 フジヲ様

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

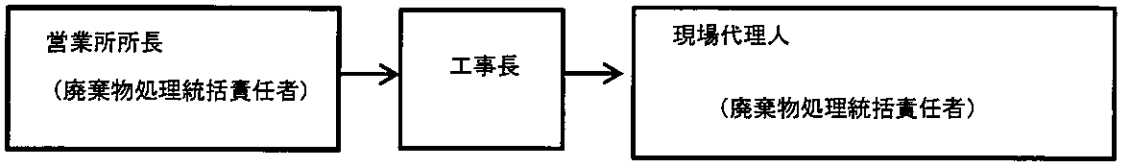
事業場の名称	九州建設株式会社熊本営業所
事業場の所在地	熊本市中央区中央街12-16-102
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合建設業（０６）
②事業の規模	100億円（令和4年3月）
③従業員数	95名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	建築工事 ①がれき類：再生利用業者に再資源化処理を委託し、再生路盤材にリサイクル ②木くず：再生利用業者に再資源化処理を委託し、チップにリサイクル ③混合物：最終処分業者に（安定型または管理型）に埋め立て処分を委託 解体工事 ①がれき類：再生利用業者に再資源化処理を委託し、再生路盤材にリサイクル ②木くず：再生利用業者に再資源化処理を委託し、チップにリサイクル ③混合物：最終処分業者に（安定型または管理型）に埋め立て処分を委託

（日本工業規格 A列4番）

受付 第 号 -4.6.21 熊本市ごみ減量推進課

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和3年度）実績】

産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	―
排　出　量	t	t

（これまでに実施した取組）
・梱包材の簡素化
・アスファルト、コンクリート塊はコンクリート塊と分別し、再生骨材等として再生利用することができる処理業者に委託
・ＰＣ化、ユニット化を推進して現場加工の減少に努める

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	―
排　出　量	t	t

（今後実施する予定の取組）
・更なる梱包材や養生材の簡素化に努める
・引き続き、ＰＣ化、ユニット化を推進して現場加工の減少に努める

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・建設リサイクル法にて再資源化が義務づけられていない建設廃棄物についても現場において分別等を実施している
・上記の分別について継続するとともに、各現場内において常に分別する意識を持つように徹底指導する

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・各現場において廃棄物用コンテナに分別表示をするよう指導を行う
・引き続き、再資源化が義務付けられていない建設廃棄物についても分別を実施する

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="3">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和3年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（これまでに実施した取組）
・実施していない。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）
・現在、実施する予定はない。</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和3年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（これまでに実施した取組）
・建築汚泥は現状で脱水し廃棄物の量を減らす。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）
・現状の取り組みを推進する。</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和3年度）実績】

産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	―
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	― t	t

（これまでに実施した取組）
・実施していない。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	―
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	― t	t

（今後実施する予定の取組）
・実施する予定はない。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和3年度）実績】

産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
全処理委託量	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t

（これまでに実施した取組）
・現場での分別排出及び再資源化施設での処理委託を推進した
・電子マニュフェストを導入している業者を選定し、委託契約の締結から運用まですべて電子にて行う用務める
・新築物件では可能な限り袋詰め分別排出を行い、解体物件では現場での分別排出及び再資源化施設での処理委託を推進する

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td>②計画</td><td colspan="3">【目標】
<table>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
・引き続き、電子マニュフェストを導入している業者を選定し、委託契約の締結から運用まですべて電子にて行う
・処理の委託先として優良処理認定業者や認定熱回収業者への委託量を増やす。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。

2　当該年度の6月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書 別紙集計表

現状：前年度（令和3年度）実績量
計画：今年度（令和4年度）計画量（目標）

単位：トン

産業廃棄物の種類	排出抑制		自ら再生利用を行った(行う)量		自ら行う中間処理				自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量		処理の委託									
	排出量				自ら熱回収を行った(行う)量		自ら中間処理により減量した(する)量				全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
汚泥	795.40	715.90	－	－	－	－	－	－	－	－	795.40	715.90	0.00	0.00	795.40	715.90	0.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック類	3.20	2.90	－	－	－	－	－	－	－	－	3.20	2.90	0.00	0.00	3.20	2.90	0.00	0.00	0.00	0.00
紙くず	0.00	0.00	－	－	－	－	－	－	－	－	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
木くず	5.90	5.30	－	－	－	－	－	－	－	－	5.90	5.30	0.00	0.00	5.90	5.30	0.00	0.00	0.00	0.00
金属くず	2.90	2.60	－	－	－	－	－	－	－	－	2.90	2.60	0.00	0.00	2.90	2.60	0.00	0.00	0.00	0.00
ガラス陶磁器等くず	27.60	24.80	－	－	－	－	－	－	－	－	27.60	24.80	22.10	19.80	5.50	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃石膏ボード	6.20	5.60	－	－	－	－	－	－	－	－	6.20	5.60	1.20	1.10	5.00	4.50	0.00	0.00	0.00	0.00
コンクリート片	775.00	697.50	－	－	－	－	－	－	－	－	775.00	697.50	0.00	0.00	775.00	697.50	0.00	0.00	0.00	0.00
アス・コン片	229.40	206.50	－	－	－	－	－	－	－	－	229.40	206.50	0.00	0.00	229.40	206.50	0.00	0.00	0.00	0.00
その他がれき類	41.70	37.50	－	－	－	－	－	－	－	－	41.70	37.50	12.50	11.20	29.20	26.30	0.00	0.00	0.00	0.00
建設混合廃棄物（安定型）	23.50	21.20	－	－	－	－	－	－	－	－	23.50	21.20	9.40	8.50	14.10	12.70	0.00	0.00	0.00	0.00
建設混合廃棄物（管理型）	380.90	342.80	－	－	－	－	－	－	－	－	380.90	342.80	76.20	68.60	304.70	274.20	0.00	0.00	0.00	0.00
水銀使用製品	0.00	0.00	－	－	－	－	－	－	－	－	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃石綿等	0.10	0.00	－	－	－	－	－	－	－	－	0.10	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	2,291.80	2,062.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,291.80	2,062.60	121.50	109.20	2,170.30	1,953.40	0.00	0.00	0.00	0.00